

令和7年 交通事故発生状況

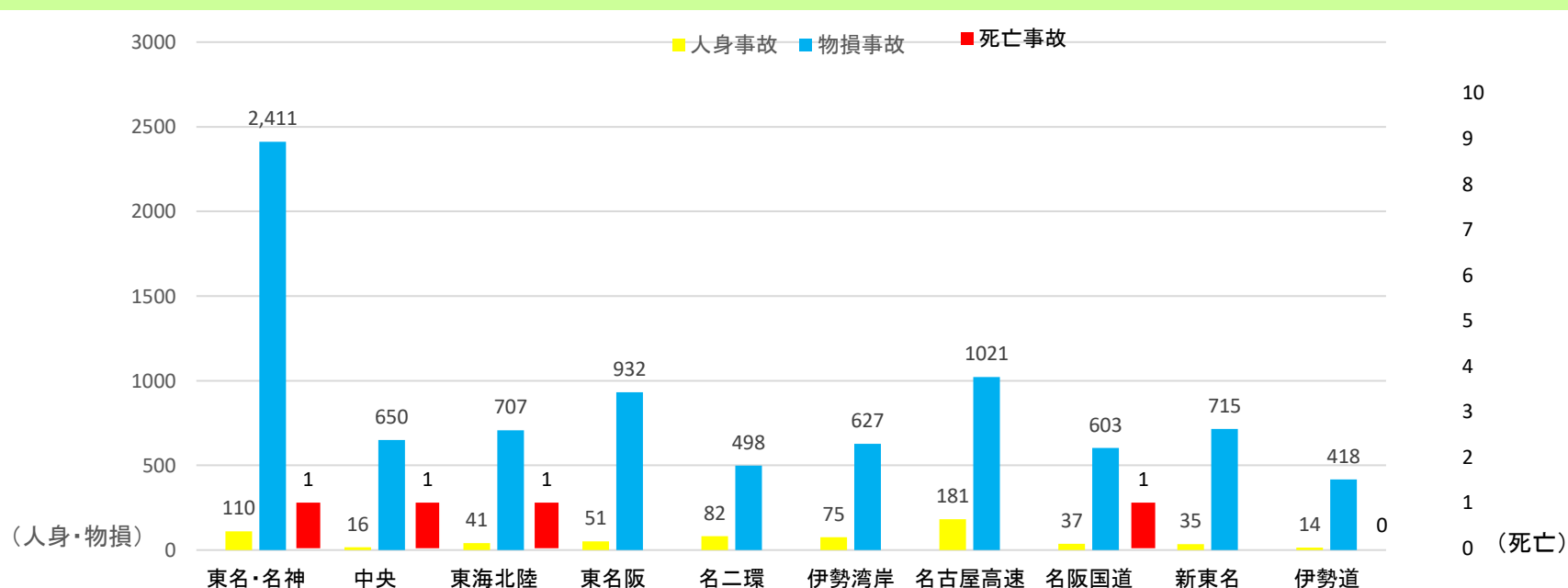
(東海三県高速道路及び指定自動車専用道路等)

	人身事故			物件事故
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数
岐阜県	33	2	56	1,728
愛知県	585	1	956	7,088
三重県	112	2	188	2,563
合計	730	5	1,200	11,379

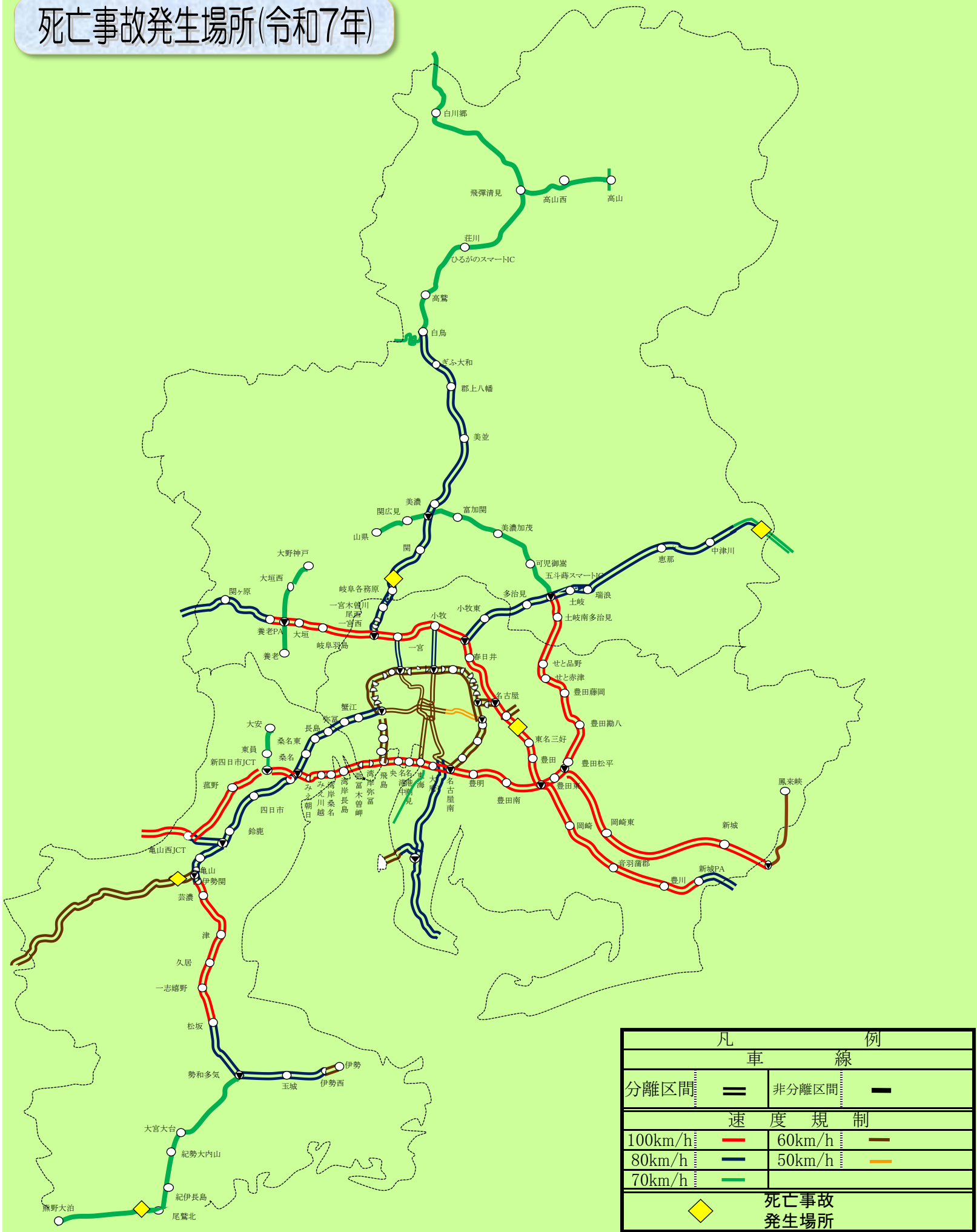
(令和7年12月31日時点の概数)

令和7年中、東海三県（岐阜・愛知・三重）の高速道路では、交通事故が**12109**件発生しました。その内、**死亡事故が5**件発生し、**5名**の方が亡くなっています。

主要路線の事故状況



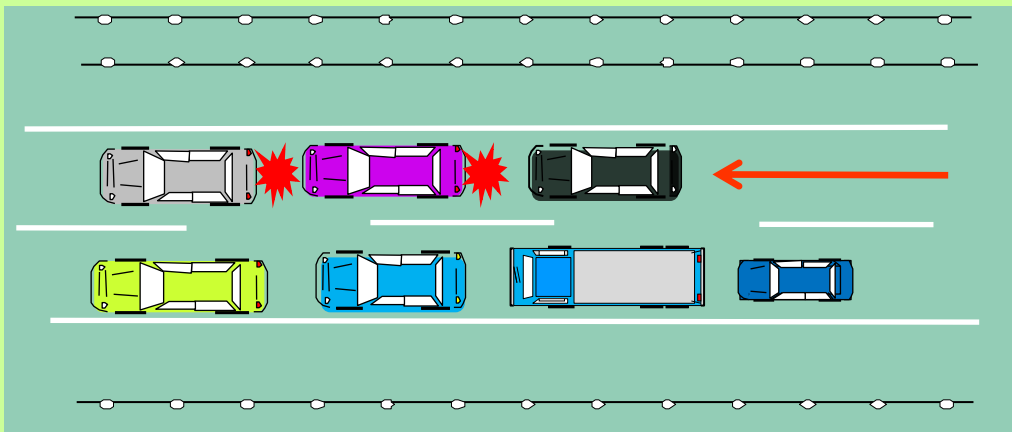
死亡事故発生場所(令和7年)



高速道路の交通事故の特徴

① 事故の大半が追突事故

渋滞後尾や渋滞の中で多発しています。

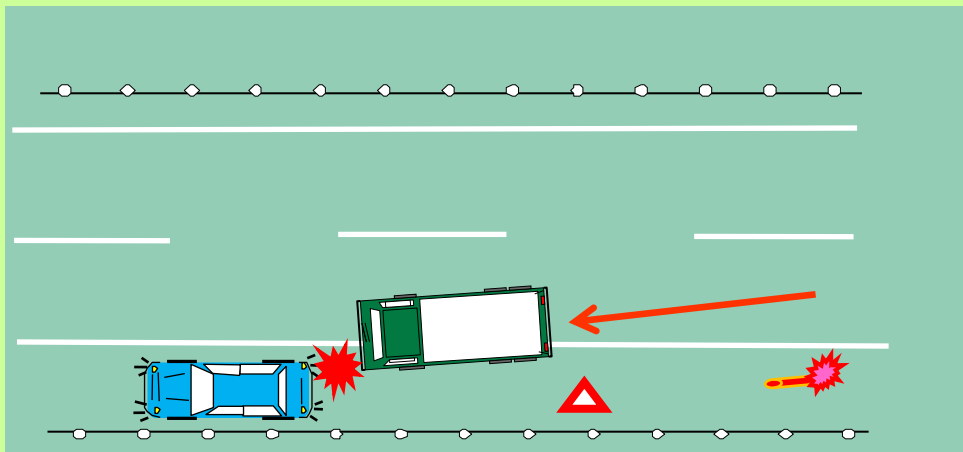


渋滞最後尾が最も危険です！

- 控えめな速度で十分な車間距離をとる
- 常に周囲の状況を見て、予測・防衛運転をする
- 渋滞を発見したら事前に速度を落とす

② 停止車両への衝突事故

本線や路肩に停止している車に後続車が衝突する事故が多発しています。



路肩でも安心はできません！

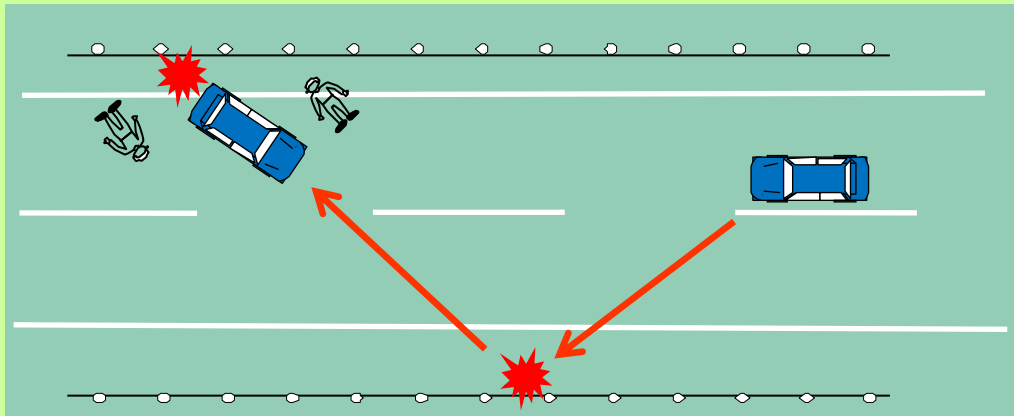
※ 三角表示板や発炎筒を必ず活用して下さい！

- 停止表示板や発炎筒の使用とハザードランプの点灯
- 警察(110)や緊急ダイヤル(#9910)への速やかな通報
- 高速道路走行中は進路前方をよく見る
- 案内表示板を確認して事故車や故障車等に注意する



③ 車外放出事故

交通事故の衝撃で人が車外に飛び出してしまう事故が発生しています。



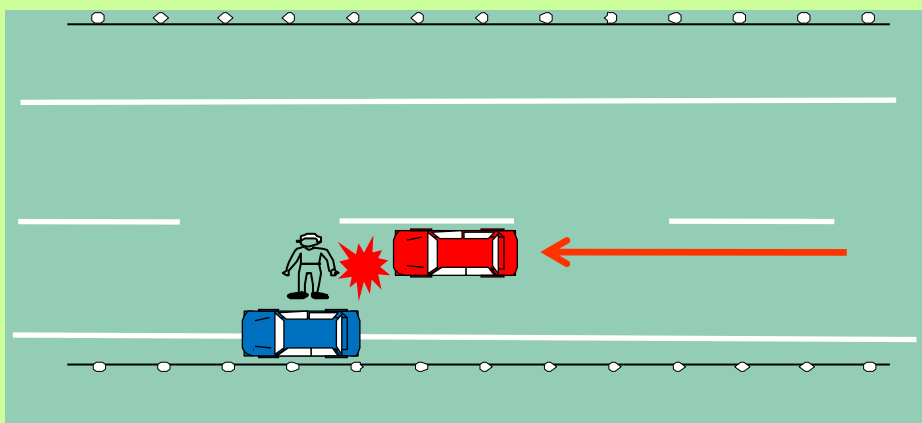
全席シートベルト
常に着用！

- 全席シートベルト着用(特に後部座席)の徹底
- 運転手は全乗者のシートベルト着用を確認する
- 6歳未満の子供には必ずチャイルドシートを!



④ 歩行者への衝突事故

交通事故や車両故障等で本線や路肩に車が停止。
車の付近に立っていた人が後続車にはねられる事故が発生しています。



高速道路でも人がいない
とは限りません！

- ガードレールの外等安全な場所へ直ちに避難! 車内に残らない!
- 高速道路上でパンク修理等を行わない